1コリント11：17−25　　「主の晩餐」　　8/2/20

パウロは、「主の晩餐」についてのコリント教会の過ちを矯正する。

A.　愛餐でない愛餐　17−22節
1．害となっていた集まり　17節

2．分裂が存在した集まり　18−22節
①分裂の真相　18節　　使徒2：46

②分裂の効果　19節
＊本当の信者かどうかが明らかにされる！
①神への恐れ　　ローマ3：18、詩篇36：1、ローマ2：7−8

②神と兄弟姉妹への愛が欠ける　　ローマ1：31、1ヨハネ4：19、4：8、3：17

また、「困難や迫害」によっても明らかになる。　マタイ13：21，22

③分裂の問題　20−22節
⑴誤った目的　20−22a節

⑵誤った教会観　22b節

教会に「分裂をもたらす人」の存在 ローマ16：17、ガラテヤ5：20、テトス 3：10、11

☆「**教会とは**？」使徒2：42、46−47a
この箇所が教えてくれていることは…
①「主の真理を学び、祈りを捧げていた」

②「救われ者たちが、主を称えていた」

B.　聖餐式の意義　23−25節
1．聖餐式についての説明　23−25節
①　パンについての説明　23、24節　ルカ22：7､8
●「**第一の杯**」

●「**第二の杯**」

●「**第三の杯**」

●「**第四の杯**」

①パンについての説明　24節
②杯についての説明　25節
⇒「**古い契約**」

⇒「**新しい契約**」ヘブル9：28

2．聖餐式に関する2つの命令
●「覚えて」

●「行いなさい」